



『未来を見据えて』

～Road to the Future～

東京六本木ロータリー・クラブ会長

T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

W E E K L Y R E P O R T

東京六本木ロータリー・クラブ



『地域を育み、大陸をつなぐ』

～Building Communities

-- Bridging Continents～

国際ロータリー・クラブ会長

発行日 2010年8月16日

第241号

2010-2011年度 No. 5

本日のプログラム

平成22年8月16日

『歓談の日』

クラブからのお知らせ [8月2日例会]

● 会長

本日は辰野ガバナー公式訪問ということで、佐藤特別代表、会長・幹事・会長エレクトの4名で例会前にお話を伺いました。

辰野ガバナーより「クラブが中心で地区はサポート」とお言葉を頂きました。

ガバナーの方針に沿って当クラブでは「全員参加型」の運営を行いたく、メンバーの方よりご意見・ご要望があれば会長・幹事まで宜しくお願い致します。

● 幹事

- 本日(8/2)理事会開催のお知らせ
- 8月9日、休会のお知らせ
- 例会場変更のお知らせ(8月16日・23日はヒルズクラブにて開催)
- 8月23日、森美術館見学のご案内 (例会終了後に希望者にて自由参観)

● 広報委員会

《お詫びと訂正》

本日(8月2日)発行の週報に誤字があり、お詫びを申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

第240号中面右ページ:

山の手東グループ 6月の例会スケジュール⇒山の手東グループ8月の例会スケジュール

● 古川陽子さん

8月からいよいよ渡米し、勉強することになりました。皆様のサポートに感謝します。

● ワイン同好会

9月6日に開催を予定しております。詳細は次回例会にて。



平成22年7月12日
ガバナー補佐公式訪問
卓話 『ロータリーの原点に戻る』
RI 第2750地区・山の手東グループガバナー補佐
花岡 弘昌 様



ご紹介をいただきました花岡でございます。私はまだロータリーは満20年になっておりませんが、昨年からガバナー補佐のエレクトとしていろいろと教わってまいりました。ロータリーはなかなか奥が深く、クリンギンスミスも奉仕、親睦、多様性、高潔、リーダーシップと5つのことをおっしゃっています。この辺が基本じゃないかと思っておりますので、私としてはその線に沿って、できるだけことをしたいと思っております。

2006年に導入されたCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）はちょっと生煮えで、実は良く分からないところも多いわけです。これを始めたのは2003年ごろから。つまり今世紀に入って世界的に減員が始まって、今、大体ピーク時の1割減。日本も10万を超えてたのが9万台に落ちたのはどうしてだろうということで、ロータリーの蘇生、再生、活性化ということを踏まえて、小さなクラブでもできるようにという組織の簡素化が1つ入っております。

しかし本題は、むしろ世界的に起こって来たロータリーの勢いのなさ。これを活性化するには、少なくとも3年間の継続性、将来を見据えた計画性を導入しなきゃ駄目だということで、長期計画、あるいは効果的なクラブのひな型を作って、皆様にもお願いしたというわけでございます。各クラブに自主的にやっていただくとしても、やはり地区の力は素晴らしいものがございます。地区の方の責任感と情熱、とてもとても素晴らしいもので、私もガバナー補佐やグループ幹事は間に入って、地区の情熱、責任感を皆様にお伝えする役目

でございますが、それにあたりまして、地区では目下、今年初めてのケースとして研修のプログラムを新しくいたしました。

ロータリーは1905年に始まって105年ですが、これを4つに切って、25年ごとの特徴を出して、それを勉強しようじゃないかということでございます。私が今日持って来たのは、千葉にあるロータリーのガバナー事務所の文庫でVHSのビデオを見つけ出してDVDに変換したものです。1905年にポール・ハリスがロータリーを立ち上げたその時に戻って、もう一度考え直す必要がある。未来を解く鍵は歴史の中にあるということです。

一つ目のものにはロータリーが誕生した当時のシカゴの街の様子だとかポール・ハリスの生い立ちが紹介されている1905年から1930年までの映像が入っていて、この辺のところは私もあまり知らなくて、初めて見ました。二つ目のものにはポール・ハリスが亡くなる5年前の映像が収録されています。この中で、創設当初、ポール・ハリスがロータリーをどういうふう考えていたか、会員の質問に答えている場面があって、ご本人の声を聞くことができます。このDVDはリーダー研修を10月に考えていますので、そこでの楽しみということにさせていただきたいと思います。

どうもありがとうございました。





8月2日『RI第2750地区ガバナー公式訪問』

恒例となっておりますガバナー公式訪問が、昨年と同様に夏真っ盛りの8月2日に行われました。

今年度のガバナーは、当クラブのスポンサークラブであります東京西ロータリー・クラブの辰野克彦様です。

氏は当クラブ設立を決定してくださった当時の会長であったとのことで、まさに産みの親というべき方です。さらに、同行していらしたのは、当クラブの初代幹事でもあります小島 篤地区幹事、花岡 弘昌ガバナー補佐、加藤 書久グループ幹事でした。当クラブからは、佐藤特別代表、篠塚会長、安井会長エレクト、山口が公式訪問に先だってガバナー懇談会に出席しました。

懇談会は当クラブとの浅からぬ関係からとても和やかに進められました。
ガバナーからは強調事項として下記3点が挙げられました。

●クラブ長期計画

単年度での計画ではなく、長期的な視野でクラブ運営をしてもらいたい。
についてはクラブの長期計画を会員総意の下、立案してもらいたい。

●クラブ合同プロジェクト

単独で行う事業よりも複数クラブで行う奉仕プロジェクトの方が集中し、
効果的と考える。前向きに検討してもらいたい。

●RI会長賞

クラブ運営をする上で、RI会長賞を意識した活動が有効
と考えている。来年3月の会長賞へのノミネートをしてもらいたい。

以上の他、典型的な都心クラブであるにも拘わらず、地域に密着した奉仕活動を評価しているとお褒めの言葉もいただきました。

会長から、ガバナーのお言葉にある「地区ではなく、各クラブ中心」に沿って、全員参加型のクラブとして、「未来を見据えて」取り組んでいきたいと締められました。

(記：幹事 山口 富久)



2010～2011年度 第2回理事会報告

【会長挨拶】

- 本日は辰野ガバナーの公式訪問がありました。
- 小竹さんから江戸城再建の会への支援要請の話がありました。六本木RCとしてどうすべきか1ヶ月間時間を取るのでは非ご意見を頂戴したい。

【報告事項】

- 2009-10年度決算報告（中川会計担当）
別紙決算報告書
- RYLAスポンサーについての報告(山口幹事)
第7回RYLAセミナー開催にあたり、地区よりスポンサーの要請があり、当クラブから4万円をクラブ渉外費より拠出する旨の報告がなされた。
- その他
 - 国際奉仕について話が上がり、今後当クラブのキャリアと規模を考え検討したい。また歓談の日などで皆で考えることとしたい。
 - プログラム委員会より、11月以降の卓話者が決まっていないので推薦をお願いしたい。
 - 会員増強・退会防止委員会より、純増3名が目標なので新入会員の推薦をお願いしたい。



ニコニコBOX情報

篠塚 博さん

辰野ガバナー、ようこそ六本木RCへお越しいただき
ました。御指導よろしくお願いいたします。

宇佐見 千嘉さん

お暑い日が続いております。本日は辰野ガバナーをお
迎えし、光栄に存じます。
本日は、軽井沢からまいりました。
「からまつの林を出でて、からまつ林に入りぬ。
からまつ林に入りて、また細く道はつづけり。」白秋

柏原 玲子さん

音楽を聴いて育った野菜を食べてみました。味は???

小西 恭子さん

辰野ガバナー、本日は六本木RCによろこそ!
お暑い毎日、お大切にとお祈り申し上げます。

安間 百合子さん

辰野ガバナー、本日は、お暑い中をありがとうございます。

大橋 寛治さん

辰野ガバナー、お暑いところ、ご来会いただき、誠にあり
がとうございます。

角山 一俊さん

この週末、信州で温泉のハシゴをバイクで楽しんでしま
した。温泉はいいですね。

杉本 潤さん

辰野ガバナー、本日は有難うございます。

中川 勉さん

気がつけば夏まっさかりですね。

松本 智さん

ガバナー公式訪問、熱烈歓迎です。

三田 大介さん

辰野ガバナー、ようこそいらっしゃいました。

山口 富久さん

辰野ガバナー、お暑いのでお体を大切にしながらご公務
下さい。

山中 祥弘さん

辰野ガバナーのご訪問、よろしく御指導願います。

森 佳子さん

辰野ガバナー、本日は御多用の中おいで戴きまして有
難うございます。一年間よろしくお願い申し上げます。

安井 悦子さん

辰野ガバナー、本日はありがとうございます。

石上 和敬さん

今年度も宜しくお願い致します。

荻田 吉夫さん

辰野ガバナーの御来訪を心から歓迎いたします。

松島 正之さん

夏休みで、暫くロータリー欠席です。9月にまたお会い
できるのを楽しみにしています。皆様、暑さに負けず頑
張りましょう。

浅田 豊久さん

辰野ガバナー、小島地区幹事をお迎えして。

小竹 直隆さん

辰野ガバナーのご来訪を心から歓迎申し上げます。

渡邊 滋さん

花火の季節ですね。
「花火尽きて 美人は酒に身投げけむ」

高井几薫

8月2日

合 計	84,000円
累 計	377,000円

■ 次回のプログラム

平成22年8月23日

卓話 『森美術館「ネイチャー・センス展」の紹介』

森美術館チーフ・キュレーター

片岡 真実 様

プロフィール

ニッセイ基礎研究所で官民の文化芸術プロジェクトに携わった後、
1997年から2002年まで東京オペラシティアートギャラリーにてチ
ーフ・キュレーター。2003年より森美術館。2007年から2009年ま
ではヘイワードギャラリー（ロンドン）で最初のインターナショナル・
キュレーター兼務（現在はインターナショナル・アソシエイト・キュ
レーター）。

現代の美術を中心に国内外で展覧会企画、執筆等多数。

8月2日の例会出席率（暫定）

会員の例会出席者数 36名

会員の例会出席率 77%

ゲストの参加者数 10名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 篠塚 博 幹事 山口 富久

広報・週報 片岡 雅敦
委員長広報・週報 渡辺 美智子
副委員長事務局 〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>